

平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	災害発生時の応急活動の強化・充実		担当部局庁	総合政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H26年度		担当課室	公共事業企画調整課		課長 山内 正彦		
会計区分	一般会計		政策・施策名	4 水害等災害による被害の軽減 12 水害・土砂災害の防止・減災を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	日本再興戦略 II-4.③ 経済財政運営と改革の基本方針 第2章5				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	南海トラフ巨大地震や首都直下地震が発生した場合に、災害発生直後から刻々と変化する被災状況の速やかな把握・共有や、災害対応の迅速化・円滑化を図るため、基盤地図情報や航空レーザ測量による精密標高データ等の基本情報を事前に整備した上で、リアルタイムの被災状況等の情報を1枚の電子地図上に重ね合わせて分析・共有できる電子防災情報システムの構築、防災センターの機能・機材の充実、TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)の装備品の充実等による活動体制の強化等を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	災害対策用機械の状況等を電子防災情報システム上で共有することを目的に、「車両位置情報共有システム」から電子防災情報システムへ接続転送が可能となるよう、データ変換及びデータ送信するためのシステム改修を実施するものである。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算					5	
		繰越し等						
		計					5	
	執行額							
	執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	本事業は、防災情報を共有するためのシステム構築の施策のうち、一部システムの改修を実施するものであり、成果目標及び成果実績を明示的に示すことは困難な性質なものである。		成果実績		-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	本事業は、防災情報を共有するためのシステム構築の施策のうち、一部システムの改修を実施するものであり、成果目標及び成果実績を明示的に示すことは困難な性質なものである。		活動実績 (当初見込み)		-	-	-	-
					( )	( )	( )	( )
単位当たりコスト	-		算出根拠	-				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	-	0.05百万円	「新しい日本のための優先課題推進枠」5百万円				
	水害・土砂災害対策調査費	-	4.95百万円					
計	-	5百万円						

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	防災対策は公益性が高く、民間の自主性に委ねられる分野ではなく、また、専門的地検や技術の観点から、国が技術的な検討等を実施し、地方公共団体を先導することが効果的であり、政府の関与は不可欠である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果						
外部有識者の所見						
-						
行政事業レビュー推進チームの所見						
-	適切かつ効率的な予算の執行に努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
-						
備考						
-						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年	-	平成23年	-	平成24年	-	-

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

国土交通省  
4.95百万円

職員旅費 0.05百万円

災害対策用機械の状況等を電子防災情報システム上で共有するための方策の検討

建設コンサルタント等

車両位置情報共有システムから電子防災情報システムへ接続転送するためのデータ変換及びデータ送信するためのシステム改修を実施。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
a					
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-